

2018年度 事業報告書[法人第6期]

(2018年10月1日～2019年9月30日)

1. 庶務報告

i) 会員数 (2019年9月30日現在)

正会員 1,666 / 名誉会員 14 / 功労会員 36 / 賛助会員 14 (合計 1,730)

ii) 会議開催実績

2018年度 定例理事会

第1回 2018年11月23日 (東京慈恵会医科大学新橋校2号館8階「803会議室」)

第2回 2018年11月24日 (東京慈恵会医科大学新橋校2号館8階「802会議室」)

第3回 2019年2月24日 (AP品川9階「N+0ルーム」)

第4回 2019年5月30日 (AP品川9階「P+Qルーム」)

第5回 2019年9月26日 (AP品川9階「P+Qルーム」)

第5回 定時社員総会・表彰式

2018年11月24日 (東京慈恵会医科大学新橋校2号館1階「講堂(第1会場)」)

学会誌編集委員会

2018年11月23日 (東京慈恵会医科大学新橋校2号館8階「803会議室」)

第32回学術大会プログラム委員会

2018年11月23日 (東京慈恵会医科大学新橋校2号館8階「803会議室」)

2019年2月24日 (AP品川9階「N+0ルーム」)

2019年5月30日 (AP品川9階「P+Qルーム」)

2019年9月7日 (メルパルク京都7階「スタジオ5」)

梅毒委員会

2018年11月23日 (東京慈恵会医科大学新橋校2号館8階「803会議室」)

教育啓発委員会

2018年11月24日 (東京慈恵会医科大学新橋校2号館7階「702会議室」)

2019年3月3日 (AP品川9階「Rルーム」)

認定制度委員会

2019年8月4日 (AP品川9階「Rルーム」)

2. 年次学術大会

日本性感染症学会 第31回学術大会

会 期: 2018年11月24日(土)～25日(日)

会 場: 東京慈恵会医科大学新橋校

会 長: 清田 浩 (東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 泌尿器科 教授)

参加人数: 787名 (一般747、研修医・学生40)

プログラム: 会長講演1企画、特別講演1企画、教育講演2企画、日韓シンポジウム1企画、

シンポジウム7企画(内2企画が卒後・生涯学習プログラム 対象)、

ランチョンセミナー6企画、イブニングセミナー3企画、認定士への集い、一般演題66題

閉会后開催: 第294回ICD講習会、市民公開講座「ストップ!梅毒」

3. 学会誌「日本性感染症学会誌」発行

第29巻第2号: 2018年10月発行 (第31回学術大会抄録号: 第31回会長担当)

第30巻第1号: 2019年9月発行 (通常号: 学会誌編集委員会担当)

4. 各委員会活動

1) 学会誌編集委員会 (安田 満 委員長)

委員会の開催 (2018年11月23日: 東京慈恵会医科大学新橋校2号館8階「803会議室」)

日本性感染症学会誌 第30巻第1号発刊(電子版のみ)

学会誌投稿規定の改定

オンラインファーストによる公開を開始 (第30巻第1号より)

2) ガイドライン委員会 (高橋 聡 委員長)

「性感染症 診断・治療ガイドライン 改定版(仮称)」の公開に向けて編集作業を実施中

- 3) 利益相反委員会 (笹川 寿之 委員長)
「医学研究の利益相反に関する指針」および「COI 自己申告書」の改定に向けての準備作業中
- 4) 倫理委員会 (重村 克巳 委員長)
「医療倫理」の講習会開催有無についての検討
- 5) 学術奨励賞選考委員会 (渡辺 大輔 委員長)
日本性感染症学会誌第30巻第1号に掲載論文の中から2018年度学術奨励賞受賞者を以下1名とし、2019年12月1日第6回定時社員総会の表彰式において賞状楯および副賞(30万円)の目録を授与予定。
なお、副賞総額30万円のうち10万円は公益社団法人 性の健康医科学財団より寄附。
・ 兒玉 とも江 (岡山市保健所)
「診療科別の梅毒届出数や症状等の特徴～岡山市における梅毒届出票に基づく積極的疫学調査結果～」
学術奨励賞規約の改定 (2019年12月1日改定予定)
- 6) 認定制度委員会 (余田 敬子 委員長)
委員会の開催 (2019年8月4日 AP品川 9階「R ルーム」)
認定試験の実施 (2019年8月4日 AP品川 9階「N+0 ルーム」)
2018年度認定医試験・認定士試験および更新申請書類審査結果

新規	認定医試験 受験者 24名 / 認定士試験 受験者 3名 (受験者全員合格)
	[認定医] / [認定士]
更新	資格更新対象者————— 198名 / 12名
	更新申請書類 提出———— 157名 / 10名 (全員更新承認)
	更新延期願 提出————— 16名 / 0名 (全員更新延期承認)
	更新辞退————— 6名 / 0名
	資格喪失(未提出により)—— 19名 / 2名

試験のサンプル問題をHPへ掲載
認定医資格における「医療従事者の専門性資格の広告」認定の取得についての検討
「認定制度規則の改定」または「専門制度規則(仮称)の制定」についての検討
「認定制度施行細則の改定」または「専門制度施行細則(仮称)の制定」についての検討
- 7) 梅毒委員会 (斎藤 万寿吉 委員長)
委員会の開催 (2018年11月23日: 東京慈恵会医科大学新橋校2号館8階「803会議室」)
学会における梅毒関連業務の対応
梅毒患者の急増に対する提言の検討
- 8) 教育啓発委員会 (野々山 未希子 委員長)
委員会の開催 (2018年11月24日: 東京慈恵会医科大学新橋校2号館7階「702会議室」)
(2019年3月3日: AP品川 9階「R ルーム」)
スマートフォン対応「大人が子どもに答えるQ&A(スライド資料)」の掲載
厚生労働科学研究費補助金 三鴨班の活動に関連したアンケートの実施
- 9) 国際渉外委員会 (濱砂 良一 委員長)
ISSTD(RThe International Society for Sexually Transmitted Diseases Research) STI & HIV2019World Congress[2019年7月14日～17日バンクーバー]への参加(濱砂 委員長)
関連国際学会との連携対応
- 10) 会則検討委員会 (高橋 聡 委員長)
保険委員会 規定の制定 (2019年7月1日制定)
定款および各規則の内容の精査および改定案の作成
- 11) 広報・ホームページ委員会 (大西 真 委員長)
「HP バナー広告規定」「バナー広告申込書」のHPへの掲載
バナー広告申込書の審査および審査後のバナー掲載 (1社: 積水メディカル株式会社)
広報およびホームページ関連業務を対応
- 12) 支部の在り方検討委員会 (安田 満 委員長)
支部運営の状況把握と見直しの検討
- 13) Stop!梅毒プロジェクト委員会 (四柳 宏 委員長)
2020年オリンピック・パラリンピックに向けた性感染症対策の発信についての検討
- 14) 保険委員会 (高橋 聡 委員長)
委員会の新設
委員の選出
2020年度 診療報酬改定要望項目(案)の作成

5. 関連学術団体との連絡・協力

- 1) 日本性科学連合[JFS]
2019年10月5日 第20回日本性科学連合 性科学セミナーでの講演者として齋藤益子 代議員を選定
- 2) 健やか親子21推進協議会
「子どもの自殺予防対策リーフレット」内の参加団体欄への学会名の掲載
2019年7月16日テーマグループ4会議（渡會睦子 代議員 出席）
- 3) ICD制度協議会
2018年度 ICD申請者3名（2018年10月末日提出締切）
2019年度も10月末日提出締切とし、8名分の申請書類を受付。
2018年11月25日 第294回ICD講習会（第31回学術大会終了後 同会場にて開催）
- 4) 全国公衆衛生関連学協会連絡協議会
2019年3月29日総会（野々山未希子 理事 出席）
- 5) 日本思春期学会
日本思春期学会との連携対応
2019年8月23日～25日 第38回日本思春期学会 総会・学術集会（会長：永尾 光一）
- 6) 日本エイズ学会
合同シンポジウムの開催（第32回日本エイズ学会学術集会・総会[大阪国際会議場]にて）
日 時：2018年12月2日 16:10-18:10
テ ー マ：増え続ける梅毒など身近な性感染症の現状と課題
座 長：吉田 正樹（東京慈恵会医科大学 感染制御部/感染制御科）
上平 朝子（国立病院機構 大阪医療センター 感染症内科）
演 者：砂川 富正（国立感染症研究所 感染症疫学センター）
上平 朝子（国立病院機構 大阪医療センター 感染症内科）
安田 満（岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター）
四柳 宏（東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 感染症分野）
大西 真（国立感染症研究所）
石地 尚興（東京慈恵会医科大学 皮膚科）

※ 2019年は日本性感染症学会 第32回学術大会(京都)において合同シンポジウムを開催
※ 2020年は第34回日本エイズ学会学術集会・総会において合同シンポジウムを開催予定
- 7) 予防接種推進専門協議会
予防接種推進専門協議会への参加学会として加盟

6. 各支部の活動

関東甲信越支部以外の7支部において、支部総会を開催。
各支部の事務局情報は学会ホームページ参照。

7. その他

- 1) 企業への賛助会員の入会勧奨
理事・監事より企業へ入会勧奨を行い、2018年度内(2019年9月30日)に3社が入会。
(株式会社GME、株式会社LSIメディエンス、積水メディカル株式会社)
- 2) 日本医学会
2019年7月30日 加盟申請書類提出。(審査の結果は2020年2月開催の日本医学会 定例評議員会において判明予定)